

議事録



テーマ	大阪協会 平成30年2月理事会	No.	
日時	平成30年2月21日（水曜日）	19:00	～ 20:00
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 31クラブ （欠席 2クラブ）		
資料			

内 容

■ 協会長挨拶

・皆さんこんばんは、毎日寒い日が続きます、この寒い中でも釣りに行っておられる方もおられると思いますが、私は冬季オリンピックが始まったので、釣りに行かずに家でオリンピック観戦の日々です。日本選手の頑張りに感動し、釣りの事も忘れて応援をしている処です。まだまだ寒い日が続きますので、体調管理に気をつけていただくようお願いいたします。

■ 協会初釣り大会について（PJ：貝塚サーフ 野村）

● 2月25日（日）開催の初釣り大会は、183名の参加申込がありました。昨年は、181名の参加者でしたので2名の増となりました。審査対象魚については、本賞の部は異種2匹。他魚の部は、スズキ、コブダイの1匹長寸です。審査場所は、港堺グリーン広場で、審査時間は12時～12時30分となっていますので遅れないようお願いします。

■ 春季SC通信大会について（小山SC部長）

● 本日参加受けを行っていますので宜しくお願いします。ビバー、錘、力糸等の申し込みも同時に行っており、当日会場でお渡しします。なお、集合時間は会場に午前7時集合でお願いします。

《質問》SC大会に、出来れば一般の方も参加出来る機会を設けて頂ければと思いますが？

● 検討はさせていただきますが、通信大会は連盟の大会なので、会員は必ず保険に加入していなければなりません。また、今大会の会員の参加者は、現在24名の申し込みであり、協会から会場費の助成金を頂いているものの、一般の方の参加を考えると、会員の参加費値上げとなってしまいます。参加費が上がると会員の参加人数も減少すると思われるので、通信大会とは別に一般参加のSC大会を行う事も検討して行きたいと思っております。

● 連盟SC協会対抗戦に参加されるメンバーも募集していますので、参加希望の方は1月25日までに、小山まで申し込みをお願いします。

■ 平成30年協会会員登録について（上野事務局長）

● 本年度のクラブ登録は33クラブ（前年比-2クラブ）、会員総数336名（前年比-29名）でした。内訳は、男性が330名、婦人・少年が6名となっています。全体に各協会共、会員減となっています。ちなみに10年前の平成20年は、44クラブ602名の会員がおられ、その時に比べると11クラブ286名の会員減となっています。また、各クラブの代表者についての変更はありませんでした。

■ 協会春季大会について（上野事務局長）

● 要綱（案）について、各クラブに送付させて頂きました。PJについては、初釣り大会での団体優勝クラブにお願いします。内容については昨年と同様で、特に変更はありません。申し込み日程にあまり余裕が無く、3月理事会（3月22日）に申し込み受け付けを行い、集計後に会場責任者を決めて、4月8日迄に名簿、審査表を送付する必要があるため、PJクラブが決定すれば早急に打ち合わせを行いたいと思っております。大会会場も例年の10会場をそのまま引き継いでいますが、他に会場を設けたいクラブがあれば、申請をお願いします。

■協会オープン大会について（上野事務局長）

- 先月の理事会での皆さんの意見を聞き、協会長と相談して要綱（案）を作成し送付させて頂きました。要綱で変更した点は、釣場を自由としました。また、釣開始時間については、前日の正午から釣開始としました。受付が無いので、各自時間厳守をお願いします。審査時間および場所については、これまでのオープン大会では当日の11時30分から12時で泉南の里海公園でしたが、釣場が自由となり審査場所について協議をお願いします。参加費についてもこれまで一般参加の方は無料でしたが、今回は会員、一般参加の方共に1名、1200円とし、少年・女性は600円とし、参加者全ての方に費用負担をお願いしようと思っています。以上が大きな変更点となっています。また、一般の方への周知方法については、協会のHPに掲載してもどれくらいの方が見て頂いているか解らない事であり以前はポスターを作製して釣具店やご近所に貼って頂きましたが、あまり極端に参加者が増えた事は無かったと思われます。更に、今回は会費を頂く事になっており、参加者増は厳しいかもしれないと思っています。審査場所は泉南里海公園と記載していますが、50周年を行った時と同じように淡路島にすると、一般の方が果たして淡路島まで来られるのかとの懸念もあり、大阪近辺から来れる事を考えると、泉南が便利ではないかと思っています。参加費については、通常では1100円ですが、保険の加入を考慮して100円上げています。その他、表彰等については参加人数を加味して決めたいと思っています。以上、皆さんの意見を入れた案を作成しましたが、ご意見はありますか？

≪意見≫審査会場を、初釣りで使用する「みなと堺グリーン広場」は使用できないですか？

- 使用出来ない事はないと思いますが、一般参加の方が来られる事を第一に考えなければならないと思っています。「みなと堺グリーン広場」は野球やサッカーの競技場があり、5月は気候も良く運動に来られる方が多数おられる事も懸念されます。様々な意見がありますが、「みなと堺グリーン広場」の5月の使用状況を伺い、決定する事にします。

≪意見≫一般参加者の参加費が会員と同じであり、表彰は会員とは別になっているものの、通常の大会での家族、友人、知人の参加に於いても殆んど参加が無い状態である事を考えれば、同じ参加費であれば、参加者はかなり少なくなるように思われます。せめて、半額位にしてはどうでしょうか？

- 協議の結果、一般男性参加者を半額の600円、会員の女性、少年も半額の600円にする事が決議された。

≪意見≫対処魚は会員、一般共同ですか？

- 協議の結果、すべて全日本対象魚の異種（25魚種）2匹長寸とし、表彰は会員と一般、女性、少年に分ける。
- ポスターの作製については、以前作製した時に多数余った記憶があるが、PRをすることは大事であるので今回も作製する事にします。
- 渡船については、一般参加者がいるので禁止とします。

■初釣り大会での審査について（湯浅大物部長）

- 事前に審査担当クラブをお願いしていますが、改めて審査クラブをお知らせします。北斗サーフ、関西暁サーフ、もず投研、セントラルキャストズ、船場サーフ、東住吉サーフの6クラブの方、宜しくお願いします。
 - 本年の大物名人戦についてのご意見があればお願いします。
- ≪意見≫上位5クラブからの参加者は、自分の実力で得た権利ではないので、やめてはどうですか？
- 大物部会で協議します。

■連盟新年総会での議事報告（池田協会長）

●訃報

連盟賞品、その他大物関係の備品を購入している三旗カップの沢山社長が、1月10日にお亡くなりになりました。

●グレ、ホシギスの大物対象魚への追加および筏上での釣行について協議の結果、各協会からの現状報告を聞いた上で、再協議を行う事になりました。

●新人賞制度について、新しく入会された方がいる各クラブの会長は、新入会員さんへ新人賞についての詳しい説明を宜しくお願いします。

●投げ釣り段位制について、現在、連盟で永世名人位を獲得された方が1名おられ、連盟より賞品（予算3万円相当）を贈与する事になっています。永世名人位獲得までには、最低でも8年を要する期間が必要であり、ここまでは大変な苦労があったと思います。大阪協会でも、初段の方が数名いますが、名人位を目指して頑張ってください。

●大物還付金については、本年は6万7千円が既に協会へ入金されています。昨年は11万程ありましたが、本年は少なくなりました。

●大阪協会が提出した2匹の日本記録魚が承認されました。滋賀投友の片岡さんのキジハタ62.7cm、サーフスキッパーズの桑島さんのコイチ58.3cmです。